

# 日本図書館情報学会会報

No. 173 (臨時号)

2019年3月

日本図書館情報学会事務局

〒182-8525 東京都調布市緑ヶ丘 1-25

白百合女子大学 今井福司研究室内

(事務局業務に関する問合せ先)

(株)ガリレオ 学会業務情報化センター内 日本図書館情報学会

E-mail : office@jslis.jp 学会ウェブページ : <http://www.jslis.jp/>

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行019店 口座番号=当座0045759 口座名義=日本図書館情報学会

## 2019年度春季研究集会の研究発表申込について

会員各位

日本図書館情報学会会長  
小田光宏

2019年度の春季研究集会を下記の要領で開催します。研究発表申込の受付を開始しますので、〈発表募集要領〉および〈研究大会・春季研究集会における発表のルールについて〉をよくお読みのうえ、ふるってご応募ください。春季研究集会の円滑な運営のため、募集要領、発表ルールの遵守を重ねてお願いいたします。

春季研究集会関係の情報は、学会のホームページでも随時、提供します。

会員多数のご参加をお待ちしております。

記

主催：日本図書館情報学会

日時：2019年6月8日(土) 10:00～18:00 (予定)

会場：帝京大学八王子キャンパス

〒192-0395 東京都八王子市大塚 359

<http://www.teikyo-u.ac.jp/access/hachioji.html>

発表会場 ソラティオスクエア (予定)

アクセス：

- ・京王線高幡不動駅より1番乗場 帝京大学構内行きバス (高23系統) 帝京大学構内下車
- ・京王・小田急多摩センター駅より4番乗場 帝京大学構内行きバス (多16系統) 帝京大学構内下車
- ・多摩モノレール 大塚・帝京大学駅より徒歩約15分

宿泊：会場校での斡旋は行いませんので、各自でご手配ください。

参加費：正会員 2,000 円, 学生会員 1,000 円, 非会員 3,000 円 (予定)

## <発表募集要領>

- (1) **応募資格**：日本図書館情報学会の正会員および学生会員（共同発表の場合、筆頭発表者が正会員または学生会員であること）

## 重要

研究発表の申込は、申込時点で正会員・学生会員である者に限ります。入会が承認されていない場合は、研究発表の申込はできません。未入会の方は、2019年3月20日までに入会申込を行い、4月1日時点で会員資格を得ておく必要があります。入会の承認通知が届いた後に、発表の申込をしてください。

- (2) **発表時間**：1件30分（発表時間20分、質疑応答10分）
- (3) **発表言語**：日本語もしくは英語であること。どちらの言語の場合も、申込、発表論文、発表、記録まで同一言語とすることを条件とします。英語での発表も受け付けますが、多くの聴衆が日本語での発表を期待している現状に鑑み、基本的には日本語での発表が望ましいと考えます。  
**申込方法**：学会ウェブサイトから発表申込申請フォームにアクセスの上、お申し込みください。なお、受理された発表申込はウェブサイトで公開する予定です。あらかじめご承知おきください。
- (4) **申込締切**：2019年4月8日（月）24時必着  
申し込み直後に申込みを受け付けた旨のメールを差し上げます（受理の連絡はまた別途行います）。申し込んだにもかかわらずメールがない場合、トラブルの可能性がありますので、研究委員会（kenkyu@jslis.jp）までご連絡ください。
- (5) **発表論文の提出**：発表することが決まった場合には、A4判で4枚の発表論文を作成し、2019年5月8日（水）までに原稿を研究委員会ウェブサイトを送っていただきます。なお、発表論文提出の締切日は前後することがありますのでご了解ください。発表論文の作成方法などに関しては、発表申込受理者にご連絡いたします。
- (6) **発表のための機材**：パソコンによるディスプレイ（PowerPoint）装置が使用可能です。その他の機材をご要望の場合には、研究委員会（kenkyu@jslis.jp）までお問い合わせください。
- (7) **優秀発表奨励賞**  
対象は若手研究者（目安として研究歴10年以内）とします。授与のための審査を希望する者は、自己申告（発表申込申請フォームの「優秀発表奨励賞審査希望」にチェック）してください。発表内容、発表技法の観点から、優秀発表奨励賞選考委員会にて審査を行った結果、優れた口頭発表を行い、将来の活躍が期待される若手研究者（正会員、学生会員）に授与します。受賞者は、学会ウェブサイト並びに学会誌に掲載される研究大会・春季研究集会概要において公表されます。

## <研究大会・春季研究集会における発表のルールについて>

研究大会および春季研究集会は次のようなルールの下に統一的に運用されています。発表希望者はルールをご確認のうえ、発表申込をしてください。

- (1) 個人会員（正会員・学生会員）は研究大会および春季研究集会において同様に発表の権利をもつ。
- (2) 研究発表は他で公表していないオリジナルなものに限るものとする。
- (3) 個人会員が一度の研究大会あるいは春季研究集会において個人発表および共同発表の筆頭発表者となることは、合わせて1回を原則とする。
- (4) 共同研究の筆頭発表者は個人会員でなければならない。
- (5) 発表論文の原稿は、発表内容を論文の形式で記述するものとする。
- (6) 指定の期日までに発表論文を提出しなかった者は、発表を取り下げたものとみなす。

- (7) 発表申請受理後のプログラム(発表タイトル, 発表者, 発表内容, 発表スケジュール)の変更は原則として認めない。
- (8) 発表申込, 発表論文作成, 発表, 発表後の抄録提出は同一言語で行うこととする。その際の言語は, 日本語もしくは英語で行うものとする。
- (9) 発表当日の資料配布は, 原則認めない。何らかの理由で資料配布を希望する場合は, 発表当日の1週間前までに研究委員会宛に, 資料に配布の理由を添えて申請し, 許諾を得る。資料配布が認められた場合は, 印刷, 配布および回収は発表者自身で責任をもって行う。

<発表者への諸注意>

- (1) 発表会場へは遅くとも, セッションの始まる10分前には到着するようにしてください。
- (2) 会場の備え付けの発表用PCに発表用ファイルをコピーしてください。また, セッションを円滑に進行するため, 発表者は会場前方に着席してください。
- (3) 本学会発表では, 原則として会場に備え付けのPCでの発表としています。持ち込みPCの利用が必要となる場合は, 発表申込申請フォームの備考欄に<PCのつなぎかえの希望>について, 必ず明記して下さい。事前申請を行わなかった場合, 他の発表者の不利益になる可能性があるため, 持ち込みPCのつなぎかえはできません。

※ 発表論文集は有償で頒布します。価格は会員 2,000 円, 非会員 3,000 円 (予定) です。郵送を希望する場合は, 下記連絡先にご一報下さい。研究集会終了後に振込先の連絡を差し上げますので, 2週間以内に郵送料 (レターパックライト 360 円) との合計額を指定の口座にお振り込みください。入金が確認され次第, 論文集を送付します。

連絡先: 研究委員会 (kenkyu@jslis.jp)

件名は「春季研究集会発表論文集頒布希望」としてください。

研究集会発表のための交通費等一部補助について
------------------------

会員各位

日本図書館情報学会会長  
小田光宏

2019年度から実施する会費改定に伴い, 新たに学生会員を対象に研究集会 (研究大会・春季研究集会) で発表を行うための交通費等を一部補助する事業を開始することになりました。詳細は下記のとおりとなります。該当される会員におかれましては, 申請の検討をお願いいたします。

記

1. 対象者: 第一 (筆頭) 発表者として研究発表 (口頭, ポスター) を行う学生会員
2. 人数: 希望者全員
3. 申請基準

自宅または通学する大学の最寄駅のうち研究集会開催校の最寄駅に近い方を起点として, 研究集会開催校の最寄駅まで片道 300km 以上であること。

#### 4. 申請方法

学会発表申請システムの「研究集会参加のための交通費一部補助希望」欄にチェックを入れ、自宅または通学する学校の最寄駅のうち、研究集会開催校の最寄駅に近い方を申告する。

5. 補助額：一律 15,000 円

#### 6. 支給時期と方法

研究集会で研究発表を確認後、1 週間以内に事務局から振り込む。なお、支給した者に振込確認後、受領書の提出を求める。

#### 7. 補助に際してのルール

- (1) 申請は単年度あたり 1 人 1 回に限る。
- (2) 研究発表を取りやめた場合は支給しない。
- (3) 本制度で賄えない残りの交通費等を補うために、併せて他機関から補助を受けることを認める。

## 2020-2022 年度役員選挙について

選挙管理運営委員会

本学会では、2008-2010 年度役員選挙から電子投票システムを導入し、選挙方法の簡便化を図りました。同時に、電子投票システムを利用しない、あるいは利用の困難な正会員の選挙権行使の機会を確保するために、選挙権を有する正会員全員に役員推薦募集の案内、選挙公示、および投票用紙を郵送してきました。

前期 2017-2019 年度役員選挙において、例えば単記による会長選挙の投票者は 229 名（正会員数 687 名）で、このうち電子投票システムを用いた投票者が 189 名、郵便による投票者が 40 名でした。8 割強の投票者が電子投票システムを利用しており、結果、投票用紙等の送付物が利用されておりません。

また、現在利用している電子投票システムは本学会で開発、運用しているものですが、これを維持するためには大幅なメンテナンスが必要であることが判明しました。このことについて総務委員会において、人的、金銭的コストも含めた検討が行われ、外部システムを利用することになりました。その結果、郵送と電子投票システムを併用した現行の選挙運営では大幅なコスト増が見込まれます。

これらの状況を踏まえ、選挙管理運営委員会では、選挙の方法および運営について検討しました。その結果、2018 年度定例（通信）総会において会費の値上げが決定されたこと、その背景にある学会の財政事情に鑑み、選挙の実施にあたってでもできる限り運営コストを抑えることが必要であると考え、郵送による手続きを止め、電子投票システムを中心とした選挙を実施する方向で準備を進めることとしました。ただし、①選挙にかかる推薦募集の案内および選挙公示の受け取り、②役員候補者の推薦および投票の 2 点において、電子的環境でのやり取りが困難な正会員がいることも考えられることから、今期は試行運用期間として、郵送による各種案内の送付、受付に対応できる体制をとることとしました。

会員のみなさまにおかれましては、上述した事情をご理解いただき、電子投票システムによる選挙運営にご協力いただけますよう、お願いいたします。なお、電子的環境での選挙に困難を伴う正会員の方には、事前に選挙管理運営委員会に文書で申し出ていただくことで対応する予定です。詳細は、『日本図書館情報学会会報』2019 年 6 月号でお知らせします。

## 『図書館情報学用語辞典』第5版の項目執筆の公募について

日本図書館情報学会は、『図書館情報学用語辞典』（初版1997年、第2版2002年、第3版2007年、第4版2013年）を丸善より刊行し、販売部数は初版、第2版、第3版、第4版をあわせて1万部を超えました。図書館情報学用語辞典編集委員会は、2018年度から『図書館情報学用語辞典』第5版（2020年秋刊行予定）を刊行するための準備を進めています。

編集委員会では、日本図書館情報学会会員の参加を得てこの用語辞典を編集・刊行するために、新規の項目について、初版、第2版、第3版、第4版と同様に、会員から執筆者を公募することにしました。

執筆希望者は、下記の点に留意し、条件について了解のうえで応募してください。

- (1) 別掲の公募項目リストを参照し、執筆希望項目を選択してください。
- (2) 一人当たりの項目数の上限は定めません。
- (3) 執筆者は日本図書館情報学会会員（個人会員、学生会員）とします。会員以外で執筆を希望される場合は、学会事務局に入会を申し込んでください。
- (4) 執筆希望者は、2019年5月9日（木）までに、ウェブフォームから応募してください。ウェブフォームには、学会ウェブサイト（<http://jslis.jp/>）からアクセスしてください。
- (5) 各項目は、定義と解説を含み250字を上限とします。
- (6) 公募締め切り後、応募者には執筆要綱を電子メールにて送付します。
- (7) 原稿提出期限は2019年8月10日（土）です。
- (8) 一つの項目に複数の執筆希望者があった場合でも、執筆者の調整は行いません。
- (9) 原稿提出後に編集委員会で原稿に手を加えることがあります。また、一つの項目に複数の原稿提出があった場合に、一つにまとめるなどの処理を行います。なお、著者校正は行いません。
- (10) 執筆希望者のいない項目、期限までに原稿提出のない項目については、編集委員会で執筆候補者を選出します。
- (11) 刊行される用語辞典には、執筆者全員の氏名を一括して記載します。各項目には執筆者を記載しません。
- (12) 原稿料として、新規の原稿提出者全員に用語辞典1部を贈呈する予定です。
- (13) 『図書館情報学用語辞典』第5版の著作権は、日本図書館情報学会が有します。

### 『図書館情報学用語辞典』第5版の執筆公募項目》48項目のリスト

API

BIBFRAME

DDA（または、リクエスト型購入方式）

FAIR原則

H指数

IFLA Library Reference Model

JUSTICE

ORCID

SKOS

アドボカシー

エンバーゴ

エンベディッド・ライブラリアン

オープンサイエンス  
オープンデータ  
オルトメトリクス  
概念モデル  
学術情報流通  
研究データリポジトリ  
『格子なき図書館』  
国際標準名称識別子  
個別資料  
コンピテンシー  
サピエ（図書館）  
自然言語処理  
実体関連分析  
ジャパン・ライブラリースクール  
障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律  
創作者  
体现形  
ダークアーカイブ  
著作  
ディスカバリーサービス  
デジタル資料保存  
デジタル人文学  
典拠形アクセス・ポイント  
統制形アクセス・ポイント  
ビブリオバトル  
百科全書  
表現形  
表現種別  
フィルターバブル  
ブダペスト宣言  
プラットフォーム  
フランシス・ベーコン  
本間一夫  
リーダビリティ  
リンクトデータ  
忘れられる権利

(図書館情報学用語辞典編集委員会)

## 委員会・事務局より

### 『日本図書館情報学会誌』投稿募集

『日本図書館情報学会誌』の投稿先は以下のとおりです。投稿は随時、受け付けています。投稿に際しては「投稿規程」、「執筆要綱」、「『日本図書館情報学会誌』掲載原稿および審査に関するルール」をご参照ください。  
(編集委員会)

- ・ 投稿先：日本図書館情報学会編集委員会 (journal@jslis.jp)
- ・ 『日本図書館情報学会誌』投稿規程 2018年7月8日改訂  
[http://jslis.jp/wp-content/uploads/2018/09/c\\_reg\\_180708.pdf](http://jslis.jp/wp-content/uploads/2018/09/c_reg_180708.pdf)
- ・ 『日本図書館情報学会誌』執筆要綱 2016年10月8日改訂  
[http://jslis.jp/wp-content/uploads/2018/01/w\\_out\\_161008.pdf](http://jslis.jp/wp-content/uploads/2018/01/w_out_161008.pdf)
- ・ 『日本図書館情報学会誌』掲載原稿および審査に関するルール 2016年10月8日改訂  
[http://old.jslis.jp/journal/JSLIS\\_review\\_rule161008.pdf](http://old.jslis.jp/journal/JSLIS_review_rule161008.pdf)

### 視覚障害者への学会誌 PDF 版の提供について

視覚障害者の会員の方に『日本図書館情報学会誌』の PDF 版データを提供いたします。ご希望の方は、事務局 (office@jslis.jp) までメールでご連絡ください。お心当たりの方は、対象となる会員の方にお声かけいただければ幸いです。事務局より、障碍の程度をお伺いした上で、提供いたします。

(編集委員会)

### メールマガジンについて

総務委員会ではメールマガジンを随時、発行しています。掲載・講読希望の方は、総務委員会まで電子メール (somu@jslis.jp) にてご連絡ください。なお、掲載を希望する方は、PDF の添付ではなくメール本文に掲載内容を記してお送りください。

(総務委員会)

### 2018 年度の会費納入のお願い

2018 年度の会費を未納の方はすみやかに納入してください。2017 年度までの会費を未納の場合は、2018 年度と合わせてできるだけ早く納入してください。なお、会費を3年滞納した会員（学生会員は2年）については、その年度末（3月31日）に会員資格停止の手続きを行います。次年度から会員としての権利を失いますのでご注意ください。

また、学生会員で2019年4月から所属が変わり正会員へ変更となる方については、判明後、すみやかに会員種別の変更手続きを行なってください。会費の金額が2,000円から8,000円に変わります。適正な会費をお支払いいただきますようお願いいたします。

#### 【振り込み先】

ゆうちょ銀行 口座番号＝00160-5-0045759 口座名義＝日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019 店 口座番号＝当座 0045759 口座名義＝日本図書館情報学会

学会費のクレジットカードによる支払いができるようになりました。下記のサイトからログインの上、決済が行えます。

<https://service.gakkai.ne.jp/society-member/auth/settlement/JSLIS>

ログイン後、「オンライン決済へ進む」を押していただき、クレジットカード情報をご入力いただき、「オンライン決済の実行」をクリックすると決済が完了します。どうぞご利用下さい。

(事務局)

#### **会員情報変更・退会および会員情報管理について**

住所、電話番号、所属先、メールアドレス、会員種別等の変更については、学会ウェブサイトに掲載されているガリレオの会員情報管理システム（SOLTI）から直接変更していただくか、「会員情報変更」のページ（[http://www.jslis.jp/membership\\_3.html](http://www.jslis.jp/membership_3.html)）に掲載されている「会員情報変更申請書」にご記入いただき、事務局（[office@jslis.jp](mailto:office@jslis.jp)）までメールでお送りください。また会員種別の変更については、当該年度の4月20日までに申し出がない場合、その年度の会員種別の変更はできません。なお、翌年度から会員種別変更が見込まれる場合、前年度からも受付を行っております。学会発表時の所属や会費請求とも連動しておりますので、判明次第速やかにお願いたします。

ガリレオの会員情報管理システム（SOLTI）のIDとパスワードは2017年4月もしくは入会時に配布しております。上記のシステムによる会員情報変更が必要となります。今後、上記システムを用いた情報発信を行う可能性がありますので、IDとパスワードがご不明な方は、事務局までメールでご連絡ください。

なお、退会については特に書式はありませんので、電子メールにて、退会理由を併記のうえ、事務局（[office@jslis.jp](mailto:office@jslis.jp)）までご連絡ください。毎年3月20日までに申請のあった場合、当該年度末での退会となり、それ以降はすべて翌年度末での退会となり、会費が発生しますのでご注意ください。

(事務局)